

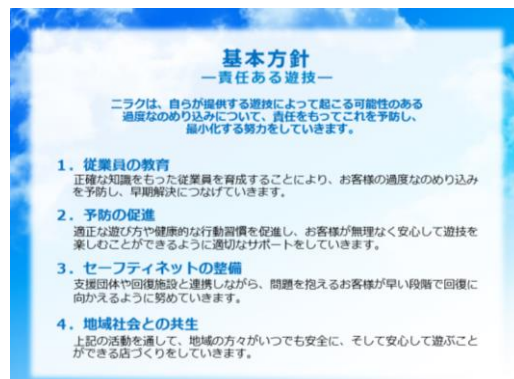
2019年11月27日
株式会社ニラク

第3回ホール企業合同勉強会「依存について考えよう」を開催
～より積極的な依存対策、「予防」のためのアプローチに注力～

福島県を中心に54店舗のパチンコホールを展開する株式会社ニラク（本社：福島県郡山市方八町二丁目1番24号 代表取締役社長：谷口 久徳）は、2019年11月25日（月）にレイアップ御幸町ビルにて、ホール企業10社合同の第3回パチンコ依存勉強会「依存について考えよう」を開催しました。

2016年12月の統合型リゾート整備推進法案の成立以降、日本国内へのカジノ誘致の関心の高まりとともに、ギャンブル等依存への懸念も指摘されています。パチンコ業界においては、パチンコ・パチスロ産業21世紀会のガイドラインに基づき、「安心パチンコ・パチスロードバイザー」の設置、「自己申告・家族申告プログラム」の導入など、様々な取り組みを実施してまいりました。

当社においては「基本方針～責任ある遊技～」を制定し、CSRの一環として積極的に依存対策に取り組んでいます。



3回目となる今回の依存対策勉強会は東海地方を中心に10社81名を一堂に介し、認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワークの西村直之代表理事による講演動画視聴、実際の事例を用いてホールでの対応方法を議論するワークショップが実施されました。

また、更なる活動推進に向け、依存をはじめとした精神障害のある方の行政支援窓口となっている静岡県健康福祉部 障害者支援局 ならびに 静岡県精神保健福祉センター 精神保健福祉班 ご担当者様にも御参加頂き、行政、ホール企業双方の取り組みについて相互理解を深めました。



<動画の一般公開>

なお、パチンコ依存対策勉強会の講義、ワークショップの様子については、他のパチンコホール法人にも依存対策に取り組んでいただき、業界全体で社会問題の解決に励んでいきたいという思いから、YouTube チャンネル「依存対策勉強会」で一般公開しています。

<https://www.youtube.com/channel/UChOOKvOWnL6kJ319eTWP53w>

<第 3 回パチンコ依存対策勉強会「依存について考えよう」概要>

日時： 2019年11月25日（月）13:00～17:30

場所： レイアアップ御幸町ビル（静岡県静岡市）

ご来賓： 静岡県健康福祉部 障害者支援局 様
静岡県精神保健福祉センター 精神保健福祉班 様

プログラム： 1.勉強会概要 動画視聴
2.講義「依存について考えよう」 動画視聴
3.ケーススタディ（グループワーク）～発表～フィードバック
4.振り返り
5.総評
6.受講者アンケート

参加企業：株式会社アプライ

株式会社 ABC

株式会社キャビンプラザ

株式会社合田観光商事

有限会社新日邦

株式会社ダイナム

株式会社ニラク

株式会社マルハン

名豊観光株式会社

夢コーポレーション株式会社

計 10 社 81 名 *五十音順

私たち株式会社ニラクは、パチンコホールを運営する会社です。パチンコは気軽に楽しめる娯楽ですが、一方では過度なめり込みによる問題を抱えているお客様がいるのも事実です。当社はギャンブル等依存問題への対策をパチンコホール企業の社会的責任と考えており、今後も基本方針である《責任ある遊技》を掲げて依存対策に積極的に取り組んでまいります。

株式会社ニラク

「世の中を明るく 楽しく 面白くしていくことで、人々の幸せな時間を創造する」ことを理念とし、福島県を中心に54店舗のパチンコホールを展開しています。

株式会社ニラク ジー・シー・ホールディングス

株式会社ニラク他、グループ子会社株式を保有する持ち株会社で、2015年4月8日にパチンコホールオペレーター企業として2社目の株式上場をしました。（香港証券取引所メインボード／証券コード：1245）

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ニラク 経営企画本部 広報・CSR 担当 吉田さおり

TEL024-992-7771 FAX024-992-2221 E-mail yoshida.saori@niraku.co.jp

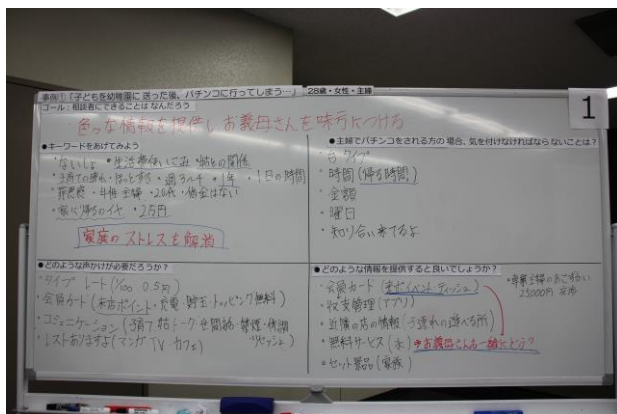
<参考写真>



ケーススタディの様子



ケーススタディの様子



ケーススタディの様子



ケーススタディの様子



閉会のご挨拶

夢コーポレーション(株)代表取締役 加藤英則氏